

Contents

- 株主の皆様へ
- 5つの健康
- 製品別の売上状況
- 連結財務ハイライト
- 連結財務諸表
- 会社情報
- 株式情報・株主メモ

第61期報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

株式情報・株主メモ

■株式の状況 (2021年3月31日現在)

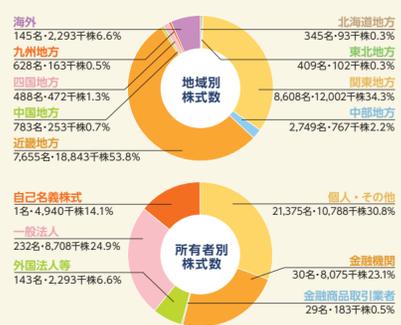
発行可能株式総数	108,000,000株
発行済株式の総数	34,991,521株
株主数	21,810名

■大株主の状況 (2021年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社ミニマル興産	6,194	20.61
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,232	7.42
福井正一	1,021	3.40
株式会社三菱UFJ銀行	895	2.97
住友生命保険相互会社	854	2.84
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	686	2.28
田中久子	616	2.05
日本生命保険相互会社	550	1.83
株式会社三井住友銀行	494	1.64
フジッコ従業員持株会	412	1.37

(注) 1. 大株主上位10名を記載しております。
2. 当社は、自己株式 4,940千株を保有しておりますが、上記には含めておりません。
3. 持株比率は、自己株式 4,940千株を控除して計算しております。

■株式分布状況 (2021年3月31日現在)



(注)「金融商品取引業者」とは、「証券業」を含む金融商品取引業者を指し、従来の「証券会社」と同様の範囲となります。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同連絡先	F541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)

上場証券取引所
公告の方法
電子公告により行う
公告掲載URL <https://www.fujicco.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記の連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

配当金について

当社定款の規定に基づき、2021年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式買権者に対し、次のとおり期末配当金を支払います。



ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症により

お亡くなりになられた方々に

謹んでお悔み申し上げます。

罹患された方とご家族の皆様には

心よりお見舞いを申し上げますとともに、

1日も早い回復をお祈り申し上げます。

代表取締役社長執行役員 **福井 正一**

2021年3月期(連結)

売上高 **642.0億円**
(前期比 3.0%減)

営業利益 **43.1億円**
(前期比 3.8%減)

経常利益 **47.1億円**
(前期比 2.6%減)

親会社株主に帰属する当期純利益 **34.0億円**
(前期比 9.8%増)

当期の事業環境と取り組み

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス新規感染者数が再び増加し、2度目の緊急事態宣言が発出されるなど経済活動は大きく制限されました。

食品業界におきましては、巣ごもり消費による中食、内食の需要が継続し、テイクアウト、通信販売、宅配などの利用が増加する一方、外出自粛要請や営業時間短縮の要請等による業務用チャネルの低迷など、多様な販売チャネルに柔軟な対応を求められ、経営環境が大きく変化しました。

このような環境の中、当グループにおきましては2020年11月7日に創業60周年を迎え、「ニュー・フジッコ」の創造として、「生産性の高い」「経営品質の優れた」「社員が働き

株主の皆様へ Top Message

“ニュー・フジッコ”の 創造を加速します!

ブランド価値の
強靱化

働き方改革

生産性向上

甲斐のある」、新しい強靱な会社づくりに取り組みました。

当期の業績

売上高は、ヨーグルト製品が前年実績を上回りましたが、惣菜製品、豆製品、昆布製品、デザート製品が前年実績を下回ったことから、642億4千万円(前期比3.0%減)となりました。

利益面では、減収の影響を受け、営業利益は43億17百万円(前期比3.8%減)、経常利益は47億11百万円(前期比2.6%減)となりましたが、税効果会計の影響により親会社株主に帰属する当期純利益は34億5百万円(前期比9.8%増)となりました。

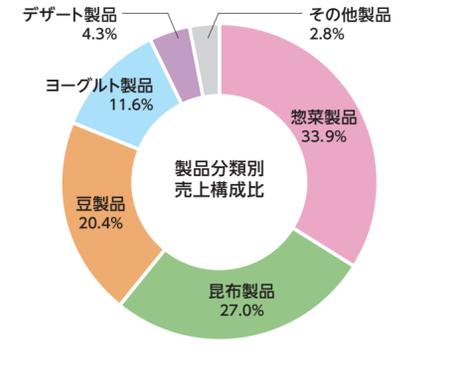
対処すべき課題

当グループにおきましては、「ニュー・フジッコ」の創造を加速し、「ブランド価値の強靱化」「生産性向上」「働き方改革」を三本柱として、経営品質の優れた強靱な会社づくりに徹底して取り組みます。また、2021年4月5日に東京FFセンターを開設し、コア事業本部と営業本部が一体となってお客様とのコミュニケーションを強化し、新規チャネルへの販路拡大や将来の収益の柱となる「成長の芽」づくりなど、より一層注力してまいります。

株主の皆様には、今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしく
お願い申し上げます。

2021年6月

製品別の売上状況



※上記数値は2021年3月期(連結)です。
※カッコ内の数値の増減率は前期比です。

連結財務諸表

連結貸借対照表 (単位:百万円)		
科目	前期 (2020年3月31日現在)	当期 (2021年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	33,414	32,877
固定資産	47,654	52,332
有形固定資産	41,483	46,046
無形固定資産	349	374
投資その他の資産	5,821	5,912
資産合計	81,068	85,209
負債の部		
流動負債	11,246	12,876
固定負債	1,445	1,428
負債合計	12,691	14,304
純資産の部		
株主資本	67,273	69,458
資本金	6,566	6,566
資本剰余金	7,499	7,499
利益剰余金	60,118	62,291
自己株式	△6,910	△6,898
その他の包括利益累計額	1,102	1,446
その他有価証券評価差額金	1,191	1,513
退職給付に係る調整累計額	△88	△67
純資産合計	68,376	70,905
負債純資産合計	81,068	85,209

連結損益計算書 (単位:百万円)		
科目	前期 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)	当期 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)
売上高	66,171	64,204
売上原価	39,691	37,891
売上総利益	26,480	26,313
販売費及び一般管理費	21,991	21,995
営業利益	4,489	4,317
営業外収益	404	455
営業外費用	54	61
経常利益	4,838	4,711
特別利益	966	296
特別損失	983	288
税金等調整前当期純利益	4,821	4,720
法人税、住民税及び事業税	1,647	1,295
法人税等調整額	73	18
当期純利益	3,100	3,405
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,100	3,405

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)		
科目	前期 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)	当期 (自 2020年4月 1日 至 2021年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	5,427	6,105
投資活動による キャッシュ・フロー	△4,419	△5,604
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,625	△1,233
現金及び現金同等物に 係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の 増減額	△618	△731
現金及び現金同等物の 期首残高	15,224	14,605
現金及び現金同等物の 期末残高	14,605	13,874

Challenge! 5つの健康



次代の豆製品づくり -ダイズライス「Beanus」の挑戦-

今までにない新大豆製品を開発しようと新たにプロジェクトを立ち上げ、まるでお米のように食べられる、高タンパク質・低糖質のBeanus (ビーナス)「ダイズライス」を開発しました。フジッコでは本品を、食事で効率よくタンパク質が摂れる次世代の主食と位置づけております。

開発で最も苦労した点は、大豆特有の香りとえぐみを抑え、毎日継続して食べられる風味と食感を実現することでした。それには、「大豆の存在感」と「ごはんらしさ」の両立が最大のポイントで、原料や添加量の配合変更や製法検討で試行錯誤を繰り返し、ようやく大豆特有の香りを軽減し、旨味や甘味はそのまま残しつつ、大豆が好きな方も苦手な方も美味しくお召し上がりいただける自信作が完成しました。

2021年1月26日から30日間、フジッコ初となるクラウドファンディングで支援者を募り、目標を大きく上回るご支援をいただき本年3月よりECサイトでの販売を開始いたしました。



Beanusとは?

新しいブランド「Beanus」は、豆 (Bean) と私たち (us) を組み合わせた造語で、豆という食材を通じて理想の体づくりや健康的な食生活をサポートすることをミッションとしています。

「Beanus」通信販売サイト
https://www.bean-us.jp/



◀ 関東工場・新工場棟 (外観)

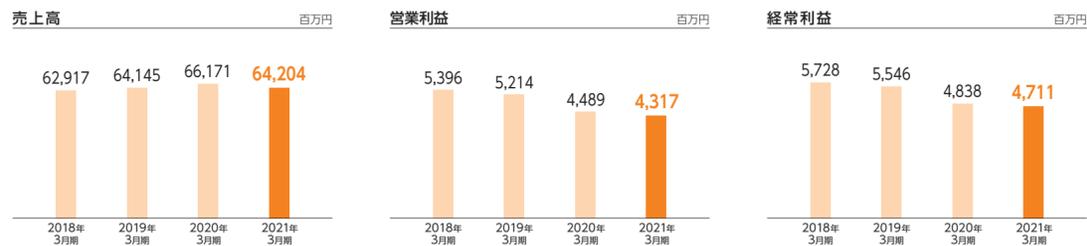
関東工場・新工場棟竣工 -豆製品の再成長と生産性向上に挑む-

新型コロナウイルスの影響を受け、人々の健康意識の高まりや内食回帰が進んだことで消費者のメニュー選択の幅が広がったことから、煮豆の需要は回復傾向にあります。そのような需要の増加に対応して、このたび2021年3月、関東工場に新工場棟を建設いたしました。

関東工場は、佃煮製品、豆製品を中心に製造する東の拠点工場ですが、新たに建設した新工場棟ではとくに煮豆の製造ラインで、より安心・安全な製品を安定的にお客様にお届けするため、より生産性を高めたライン設計となっております。大きなポイントは下記のとおりです。

- ① 生産能力増強
 - 単品量産体制を構築
- ② 生産性向上
 - 検品の自動化やロボットの採用
 - 省人措置が図れた合理的な設備の導入
- ③ 環境対応
 - 太陽光パネルの設置
 - 全館LED採用

連結財務ハイライト



(注)「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を2019年3月期の期首から適用しており、2018年3月期に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

当グループは、フジッコ流・サステナブル経営の柱として「5つの健康」を打ち出し、ステークホルダーの皆様の満足度の更なる向上を目指し、真に必要とされる「いい会社」となることを目指しております。

食品ロス削減の挑戦

当グループは、「健康創造企業」に繋がる活動としてSDGsを位置づけておりますが、中でも「健康社会」「地球健康」に繋がる身近な活動のひとつが食品ロス削減の取り組みです。

2021年1月より、塩こんぶをはじめ賞味期間が6ヶ月以上の常温商品52品目を対象として、賞味期限の表示を「年月日」から「年月」表示への変更をスタートしました。あわせて、賞味期間の1ヶ月延長も進め、これにより、サプライチェーン全体での食品ロスの削減、物流・オペレーションの効率化などの社会的課題の解決に微力ながら貢献できればと考えております。これまでのフジッコが培ってきた品質保存ノウハウをもって、順次、賞味期限の延長を進めてまいります。

賞味期限表示の変更

変更前	賞味期限 (開封前)	2021.03.02 B
変更後	賞味期限 (開封前)	2021.03/JBB

東京FFセンター開設 -デジタルコミュニケーションに挑む-

2021年4月、新たに「東京FFセンター」として新オフィスを開業いたしました。新オフィスには、関東一円の営業機能を集約させるとともに神戸本社からマーケティング機能を移行しました。東京拠点ならではの最先端の情報を収集し、お得意先や

お取引先とのコミュニケーション力を向上させ、新規チャネルへの販路拡大や将来の収益の柱となる成長の芽づくりを目指します。「5つの健康」からは「健康経営」に注目し、コロナ禍にも順応した従業員が気持ちよく働ける環境となるよう整備しました。館内は全館禁煙に、段差のないバリアフリー設計、そして女性も働きやすい清潔でゆとりあるオフィスづくりを推進しています。オフィスフロアは全席フリーアドレスを採用し、働く場所を自由に選べるワークスタイルとしています。デジタルネットワークを駆使したこの新しいオフィスから、働き方改革と生産性向上の同時実現の発信を目指してまいります。



▲ お客様とのコミュニケーションゲート (1Fエントランス)



▲ 自由に働く場所を選べるワークスタイルを採用



▲ 東京FFセンター 外観 (ファサード)

会社情報

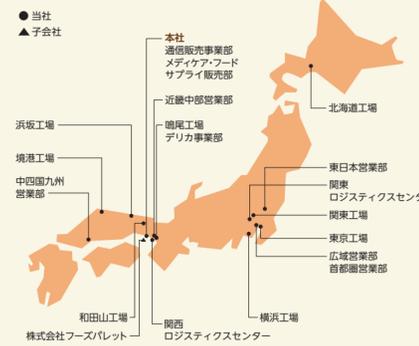
■ 会社の概要 (2021年3月31日現在)

社名 フジッコ株式会社
 本社所在地 神戸市中央区港島中町6丁目13番地4
 事業内容 惣菜製品、昆布製品、豆製品、ヨーグルト製品及びデザート製品を主体とした食品加工業
 創業 1960年11月7日
 資本金 65億66百万円
 従業員 2,665名
 工場 兵庫3、埼玉1、千葉1、神奈川1、北海道1、鳥取1
 物流センター 兵庫1、埼玉1
 営業拠点 全国21拠点
 連結子会社 株式会社フーズパレット

■ 取締役 (2021年6月23日現在)

代表取締役社長執行役員 福井 正一
 取締役専務執行役員 石田 吉隆
 取締役上席執行役員 荒田 和幸
 取締役上席執行役員 寺嶋 浩美
 社外取締役 渡邊 正太郎
 社外取締役 小瀬 昉
 社外取締役 池田 純子
 取締役 監査等委員 藤澤 明
 社外取締役 監査等委員 石田 昭
 社外取締役 監査等委員 曳野 孝

■ サービスネットワーク (2021年6月23日現在)



本社 〒650-8558 神戸市中央区港島中町 6-13-4
 東日本営業部 〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷 3-1-7
 メットライフ宇都宮ビル7階
 首都圏営業部 〒112-0013 東京都文京区音羽 1-26-16
 広域営業部 〒112-0013 東京都文京区音羽 1-26-16
 近畿中部営業部 〒663-8233 兵庫県西宮市津門11町 3-6
 中四国九州営業部 〒733-0812 広島市西区己斐本町 3-13-26
 デリカ事業部 〒663-8142 兵庫県西宮市鳴尾浜 1-22-5
 メディア・フードサプライ販売部
 〒650-8558 神戸市中央区港島中町 6-13-4
 通信販売事業部 〒650-8558 神戸市中央区港島中町 6-13-4
 関東ロジスティクスセンター
 〒350-0259 埼玉県坂戸市西インター 1-2-1
 DPL坂戸1階東棟内
 関西ロジスティクスセンター
 〒658-0033 神戸市東灘区向洋町西 6-13-1
 北海道工場 〒066-0077 北海道千歳市上長都 1-8
 関東工場 〒349-1212 埼玉県加須市麦倉 1501
 東京工場 〒273-0014 千葉県船橋市高瀬町 5
 横浜工場 〒226-0012 横浜市緑区上山 1-8-2
 鳴尾工場 〒663-8142 兵庫県西宮市鳴尾浜 1-22-5
 和田山工場 〒669-5212 兵庫県朝来市和田山町柳原 68
 浜坂工場 〒669-6732 兵庫県美方郡新温泉町福富宇定利 178
 境工場 〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地 271
 株式会社フーズパレット
 〒650-0045 神戸市中央区港島 2-6

親会社株主に帰属する当期純利益・1株当たり当期純利益金額



総資産・自己資本比率

